

# ナポリ 新都心

- ナポリ市の中心に位置する歴史地区は、深刻な交通渋滞、大気汚染問題を抱えている。その問題から少しでも解放され、歴史地区の本来の都市機能である居住・文化・観光に適した地区に回復するために、ナポリ中央駅に隣接した110haの敷地に、官公庁や大企業のオフィスを移転させ、居住空間をも含んだ新都心を計画・建設させることになった。
- 敷地の地盤が周辺より6m以上も低いことを利用して、下部レベルは自動車専用道路とし、上部レベルをデッキにして歩行者専用のネットワークを確立することで、車と人間とを完全に分ける計画となっている。
- ビジネス地区となる『緑の軸』、郵便本局、最高裁判所、市役所分室、州庁舎が建設される『公共の軸』、スポーツの各施設を中心に市営の住宅が展開される『スポーツの軸』という東西に走る3本の軸を、南西に走る道路で有機的につなげる計画とする。車の混雑から開放された歩行者や、豊かに施されたグリーンによって、本当の意味での市民のためのプラザが実現し、賑やかな雰囲気になっている。



3キロ



ナポリ新都心

© 2009 Europa Technologies  
© 2009 Tele Atlas

© 2005 Google

ポインタ 40° 51'27.94" N 14° 16'50.40" E

ストリーミング 100%

上空 926m

500m



広々とした人工地盤による都市軸





既存のまちとの対比